

4 みやぎ21健康プランの分野別推進事業（市町村実施分）

栄養・食生活

項目	推進内容	推進主体		H20		H21		H22		H23	
		市町村	教育機関	実施数	割合	実施数	割合	実施数	割合	実施数	割合
栄養・食生活に関する情報発信	インターネット、新聞、広報誌、マスメディア等による栄養・食生活や食品の適正表示等に関する正しい情報の提供	◎	◎	17	47.2	31	88.6	33	94.3	33	94.3
	望ましい食生活の実践についての普及と効果的な普及方法等の検討 ・食事バランスガイド等を活用した普及キャンペーンの実施	◎	○	22	61.1	33	94.3	33	94.3	33	94.3
	飲食店、食品販売業、弁当・惣菜店など食品関連事業者や給食施設からの食事バランスガイド等を活用した情報発信	○	◎	13	36.1	2	5.7	4	11.4	5	14.3
栄養や食生活に関する学習の場や相談の提供	働き盛り世代を対象とした望ましい食生活の実践に関する学習会等の実施及び支援	◎	○	14	38.9	30	85.7	33	94.3	30	85.7
	母親等に対して望ましい食生活に関する支援や普及啓発の実施	○	◎	32	88.9	34	97.1	35	100.0	34	97.1
	生涯にわたり健康に暮らしていくため、身近な場所での栄養士による相談や学習会の開催	◎		23	63.9	34	97.1	30	85.7	33	94.3
	メタボリックシンドローム予備群、該当者への栄養指導（特定健診・保健指導によるもの）	◎		13	36.1	32	91.4	32	91.4	31	88.6
	給食施設における栄養相談や学習会の実施	○	◎	10	27.8	20	57.1	25	71.4	25	71.4
	栄養や食に関する県民向け講演会の開催	◎		9	25.0	15	42.9	13	37.1	12	34.3
	食生活改善地区組織等による地区での望ましい食生活の普及講習会や普及啓発活動の実施	○		35	97.2	35	100.0	35	100.0	34	97.1
食環境の整備	外食関連事業者、関連団体等との連携による食環境整備の強化										
	・外食や中食の栄養成分表示及びヘルシーメニュー提供の推進	○		1	2.8	23	65.7	18	51.4	20	57.1
	給食施設での適正な栄養管理の推進	○	◎	8	22.2	23	65.7	22	62.9	24	68.6
人材の育成	食生活改善推進員や食育を推進する民間ボランティア等の養成、育成及び活動支援	◎		35	97.2	35	100.0	35	100.0	34	97.1

◎実施主体、○連携、協力、支援

身体活動・運動

項目	推進内容	推進主体		H20		H21		H22		H23	
		市町村	教育機関	実施数	割合	実施数	割合	実施数	割合	実施数	割合
身体活動・運動に関する知識の普及	ホームページや運動の体験、催し物等通をじた身体活動・運動に関する正しい知識や情報の提供 ・身体活動・運動の効果、方法、安全性の普及 ～エクササイズガイド2006(※1)の普及～ ・運動施設、運動指導者等の紹介 ・先進事例の収集、紹介	◎	○	24	66.7	29	82.9	30	85.7	26	74.3
運動体験の場の提供	運動の体験や実技を取り入れた健康づくり教室の開催 ・生涯スポーツと健康づくりのための運動事業の連携、スポーツクラブ等の活用 スポーツやレクリエーション等、運動を楽しめる催し物の開催 メタボリックシンドローム予備群・該当者に対する運動指導 運動の継続と地域への普及を図るため、運動教室等終了後の自主グループへの支援の推進 NPO、老人クラブ等の団体における身体活動や運動体験の場の充実	◎		28	77.8	35	100.0	32	91.4	31	88.6
		◎	◎	18	50.0	29	82.9	24	68.6	22	62.9
		◎		15	41.7	27	77.1	25	71.4	18	51.4
		◎		4	11.1	25	71.4	27	77.1	26	74.3
		○		6	16.7	14	40.0	12	34.3	14	40.0
運動の環境整備	運動指導マンパワーの育成 ・保健師、管理栄養士等の保健指導従事者 ・健康運動指導士、健康運動実践指導者 ・健康運動普及リーダー等	◎		20	55.6	20	57.1	21	60.0	17	48.6
	運動を楽しく続けられる環境の整備 ・歩道、自転車道、ウォーキングコース、運動施設等の整備 ・歩行距離表示、マップ、掲示板等の設置等	◎		4	11.1	18	51.4	16	45.7	14	40.0
	教育関係機関、産業界との連携促進 ・宮城県体力づくり県民会議等による協力体制の推進 ・総合型地域スポーツクラブ(※2)の育成・支援 ・学校の体育館・校庭及び企業等の運動施設の開放の推進	◎	◎	12	33.3	12	34.3	11	31.4	13	37.1

◎実施主体、○連携、協力、支援

心の健康

項目	推進内容	推進主体		H20		H21		H22		H23	
		市町村	教育機関	実施数	割合	実施数	割合	実施数	割合	実施数	割合
ストレス、心の健康に関する知識の普及	ストレスや心の健康に関する知識の普及 ・ 広報誌、インターネット、マスメディア等による情報提供 ・ 健診や健康教室等でストレスや心の健康に関する資料の配布及び説明等の実施 ・ 各団体（区長、民生委員、保健推進員、ボランティア友の会、婦人会等）への講演会等の実施	◎		32	88.9	32	91.4	32	91.4	33	94.3
	出前講座等による学校や事業所等への支援	◎	○	4	11.1	7	20.0	8	22.9	9	25.7
	学校での心の健康に関する教育の実施	○	◎	5	13.9	9	25.7	8	22.9	12	34.3
ストレスの自覚、セルフコントロール能力の向上	健診や健康教室、相談窓口等におけるストレス自己チェック表（※）の配布、活用及び対処法の普及	◎		13	36.1	15	42.9	13	37.1	13	37.1
	セルフコントロール能力の向上を図る学習会等の開催 ・ 県民を対象とした講演会等 ・ 職場や学校での健康管理者及び従業員、児童生徒への教育	◎	◎	13	36.1	10	28.6	10	28.6	10	28.6
相談窓口、相談体制の拡充	身近なところで気軽に相談利用できる窓口の拡充	◎		33	91.7	27	77.1	31	88.6	29	82.9
	健診や心の相談時にうつ病判定テスト等を導入した早期発見、早期介入	◎	◎	3	8.3	27	77.1	31	88.6	31	88.6
	適切な相談窓口に関する情報の提供、共有 ・ 精神科医、スクールカウンセラー等による心の健康相談、電話相談（いのちの電話相談、勤労者心の電話相談等）	◎	◎	7	19.4	28	80.0	30	85.7	31	88.6
	医療従事者及び相談員の研修 ・ 関係職員や相談従事者の能力向上のための研修	◎	○	3	8.3	9	25.7	9	25.7	15	42.9
心身のリフレッシュ対策	休養・余暇活動に関する知識の普及 ・ 心の健康を保つ方法や知識についての啓発普及	◎		4	11.1	12	34.3	17	48.6	17	48.6

◎実施主体、○連携、協力、支援

たばこ

項目	推進内容	推進主体		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		市町村	教育機関	実施数	割合	実施数	割合	実施数	割合	実施数	割合
たばこに関する知識の普及	喫煙の健康影響に関する知識の普及 ・インターネット、広報誌、県・研修会、講演会等の開催、女・医療機関、薬局等を通じた普及啓発資料の配布	◎	◎	21	58.3	26	74.3	29	82.9	29	82.9
	健診、がん検診や保健事業等の場での喫煙の健康影響に関する資料の配布及び説明・助言の実施	◎		30	83.3	32	91.4	32	91.4	30	85.7
未成年者の喫煙防止対策	小中高等学校敷地内禁煙の推進	◎	◎	29	80.6	31	88.6	23	65.7	25	71.4
	喫煙防止（防煙）教育の充実及び指導者の研修	◎	◎	10	27.8	12	34.3	11	31.4	9	25.7
	未成年者喫煙防止のための活動	◎	◎	2	5.6	2	5.7	2	5.7	2	5.7
禁煙支援対策	禁煙の方法や禁煙支援医療機関等の情報提供、禁煙相談窓口の設置及び情報提供	◎		14	38.9	15	42.9	15	42.9	14	40.0
	健診後の保健指導等における禁煙支援の実施	◎		10	27.8	14	40.0	15	42.9	16	45.7
分煙促進対策	公共施設の完全分煙化（自由に喫煙できる施設がない）	◎	◎	26	72.2	32	91.4	7	20.0	7	20.0
	職場、飲食店、娯楽施設等の分煙推進に向けた実態把握及び情報提供	○		6	16.7	10	28.6	14	40.0	13	37.1
	歩行喫煙防止に向けた取組	◎		1	2.8	2	5.7	1	2.9	1	2.9

◎実施主体、○連携、協力、支援

アルコール

項目	推進内容	推進主体		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		市町村	教育機関	実施数	割合	実施数	割合	実施数	割合	実施数	割合
アルコールに関する知識の普及	アルコールや適正飲酒に関する知識の普及 ・広報誌、インターネット等での情報提供 ・健診や健康教室等でアルコールの健康影響に関する資料の配布及び説明等の実施	◎	◎	18	50.0	22	62.9	25	71.4	30	85.7
	健診後の情報提供や保健指導等における適正飲酒に関する正しい知識の普及及び指導	◎		6	16.7	19	54.3	21	60.0	19	54.3
未成年者の飲酒防止対策	小中高生及び保護者に対するア者・教育者の研修	◎	◎	4	8.3	8	0.0	10	2.9	6	5.7
多量飲酒者対策	多量飲酒の健康影響に関する知識の普及	◎	◎	3	8.3	0	0.0	1	2.9	2	5.7
	(再掲) 健診後の情報提供や保健指導等における適正飲酒に関する正しい知識の普及及び指導	◎		3	8.3	13	37.1	11	31.4	12	34.3
	保健所、市町村、職場等の多様な相談窓口の整備	◎		5	13.9	5	14.3	8	22.9	11	31.4
	相談、治療、回復支援等の窓口に関する情報提供	◎		1	2.8	9	25.7	11	31.4	13	37.1
	保健・福祉等関係機関、職域、自助グループ、地域等の連携強化及びアルコール関連問題の早期発見と適切な介入の実施	◎		0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	11.4
	一般相談時に飲酒状況の自己診断法(CAGE※)の導入	◎		0	0.0	0	0.0	2	5.7	1	2.9
アルコール依存症の早期発見・早期介入	アルコール依存症についての正しい知識の普及	◎		0	0.0	2	5.7	5	14.3	8	22.9
	専門相談機関の体制強化及び相談窓口についての情報提供	◎		10	27.8	13	37.1	18	51.4	20	57.1
	自助グループとの連携及び支援 ・依存症治療の専門病院、断酒会等の紹介	◎		4	11.1	8	22.9	9	25.7	10	28.6
	行政機関、医療機関、自助グループ間の連携強化 ・ケースのケア会議などを通じた地域のネットワーク構築	◎		0	0.0	9	25.7	6	17.1	11	31.4

◎実施主体、○連携、協力、支援

歯科

項目	推進内容	推進主体		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		市町村	教育機関	実施数	割合	実施数	割合	実施数	割合	実施数	割合
歯科保健普及啓発活動	県及び市町村等の広報媒体を活用した歯と口の健康づくり普及啓発	◎		13	36.1	29	82.9	29	82.9	28	80.0
	ホームページ等を活用した歯と口の健康づくり情報の提供	◎	○	1	2.8	7	20.0	12	34.3	12	34.3
	「県民公開講座」、「おやこ歯みがき教室」等の実施による普及啓発	◎	○	33	91.7	16	45.7	21	60.0	20	57.1
かかりつけ歯科医の推進	かかりつけ歯科医の役割や地域の歯科医療機関情報の広報等の実施	◎	○	21	58.3	21	60.0	22	62.9	25	71.4
	かかりつけ歯科医による定期的な歯科健診の受診の推進	◎	○								
	機械的歯面清掃等によるむし歯・歯周病の定期的な予防処置の促進	◎	○								
ライフステージに即した歯科保健施策の推進	フッ化物の応用や母子保健従事者の資質の向上等による乳幼児歯科保健の充実	◎	○	23	63.9	34	97.1	34	97.1	34	97.1
	校内での歯みがきの奨励や児童・生徒に対する歯科保健教育の推進等学校歯科保健活動の充実		◎	6	16.7	23	65.7	22	62.9	21	60.0
	健康増進法に基づく歯周疾患検診の推進	◎		21	58.3	27	77.1	30	85.7	28	80.0
要介護者、障害者（児）の歯と口の健康づくりの推進	福祉施設や在宅の要介護者、障害者（児）等への訪問歯科保健事業の充実	◎		15	41.7	13	37.1	15	42.9	10	28.6
	老人福祉施設や障害者（児）等施設関係者への研修	○		4	11.1	7	20.0	5	14.3	7	20.0
地域歯科保健体制の整備	地域における保健所、市町村、地区歯科医師会等関係機関による歯科保健推進体制の構築	◎	○	9	25.0	14	40.0	12	34.3	15	42.9
	歯科保健情報の収集、管理、提供体制の整備	○		5	13.9	4	11.4	9	25.7	8	22.9
	健診手法の標準化や精度管理による歯科健診体制の充実	○	◎	0	0.0	6	17.1	6	17.1	5	14.3

◎実施主体、○連携、協力、支援

糖尿病

項目	推進内容	推進主体		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		市町村	教育機関	実施数	割合	実施数	割合	実施数	割合	実施数	割合
糖尿病に関する知識及び意識の向上	メタボリックシンドロームや糖尿病に関する正しい知識と予防のための健康の自己管理に関する意識の普及啓発 ・ 広報誌、インターネット、マスメディア等を活用した情報の提供 ・ 健診結果についての情報提供や保健指導、健康教育等による知識の普及及び生活習慣改善の動機づけ	◎	◎	36	100.0	35	100.0	35	100.0	35	100.0
予備群、有病者の早期発見・支援	健診及び保健指導受診の必要性についての普及啓発の実施と、ハイリスク者（※1）に対する効果的な保健指導による生活習慣改善の動機づけ及び実践への支援	◎		36	100.0	35	100.0	35	100.0	35	100.0
	健診後の受診勧奨の該当者の把握と受診勧奨の実施	◎		36	100.0	26	74.3	25	71.4	28	80.0
	治療中断者の把握と受診勧奨の実施	◎		1	2.8	10	28.6	7	20.0	6	17.1

◎実施主体、○連携、協力、支援

循環器病

項目	推進内容	推進主体		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		市町村	教育機関	実施数	割合	実施数	割合	実施数	割合	実施数	割合
循環器病に関する知識及び意識の向上	メタボリックシンドロームや循環器病に関する正しい知識の普及と自分の血圧値の把握等、健康の自己管理に関する意識の啓発 ・ 広報誌、インターネット、マスメディア等を活用した正しい情報の提供 ・ 健診結果についての情報提供や保健指導、健康教育、催し物等による知識の普及及び生活習慣改善の動機づけ	◎	◎	36	100.0	35	100.0	32	91.4	35	100.0
予備群、有病者の早期発見・支援	健診、保健指導受診についての普及啓発の実施と受診しやすい日時、場所の設定などの受診機会の拡大による受診率の向上	◎		36	100.0	35	100.0	30	85.7	35	100.0
	ハイリスク者（※）に対する、効果的な保健指導による生活習慣改善のための動機づけ及び実践への支援	◎		36	100.0	34	97.1	31	88.6	32	91.4

◎実施主体、○連携、協力、支援

がん

項目	推進内容	推進主体		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		市町村	教育機関	実施数	割合	実施数	割合	実施数	割合	実施数	割合
がん予防及び検診に関する知識の普及	がんの予防及びがん検診の効果に関する正しい知識の普及 ・インターネット、広報誌、機関誌、マスメディア等の活用による情報提供 ・検診、健康教育、講演会、キャンペーン等の実施	◎	◎	36	100.0	34	97.1	32	91.4	33	94.3
検診受診勧奨	未受診者の把握と積極的な受診勧奨の実施	◎		20	55.6	35	100.0	32	91.4	33	94.3
検診受診機会の拡大	医療機関での個別検診の実施や休日・夜間受診等の実施による、受診機会の拡大	◎		27	75.0	33	94.3	33	94.3	35	100.0
検診精度管理	検診の受診結果を把握することにより精度評価を行い、検診の精度向上を図る	○		36	100.0	20	57.1	13	37.1	19	54.3

◎実施主体、○連携、協力、支援